

## 定例市長記者会見録

日 時：10月20日(水) 午前11時～11時30分

場 所：本庁舎6階特別会議室

出席者：一宮市 中野市長、福井副市長

報道機関 中日新聞、読売新聞、中部経済新聞

本日の案件は4つです。

1番目は「一宮市新保健所の整備予定地とスケジュールについて」です。現在、一宮競輪場跡地に、大型商業施設「ビバモール一宮（仮称）」を建設中です。その敷地のすぐ北側、競輪選手管理センターの跡地が今回の整備予定地です。現在、県から借用中の一宮市保健所の敷地面積は2,857.56平方メートルですが、新しい敷地は3カ所合わせると、現在よりも少し余裕のある広さになります。コロナ禍における感染症対策の要となりますので、人の動線やドライブスルー検査の実施に対応した施設になるよう検討しています。国や県の支援を取り付けながら、できるだけ市の財政負担を少なくし、かつ中身も充実したものになるように進めてまいります。整備のスケジュールにつきましては、医師会をはじめ関係の方々による検討委員会の議論の中で、今年度は一宮市新保健所整備基本計画を策定します。次年度以降、基本設計・実施設計・工事着手と進めていき、令和7年度後半に竣工の予定ですが、スピードアップできるよう進めてまいります。

2番目は「一宮市100周年記念事業 宝くじスポーツフェア『ドリーム・サッカーin一宮』を開催します」です。愛知県と一宮市、一般社団法人自治総合センターの主催により、12月11日・12日の2日間にわたり、指導者クリニックや少年少女サッカー教室、ドリームゲームといった催しを、サッカー日本代表のOBチームに来ていただき、実施いたします。名古屋グランパスに所属していた選手にも来ていただけるので、この地域のサッカーの盛り上がりにつながることを期待しています。

3番目は「『一宮市SDGsパートナー制度』を創設します！」です。SDGsにつきましては国内でも広がりを見せています。官民で協調して取り組むべきテーマは多く、市として土台となるプラットフォームを作る必要がありますので、この制度を創設します。11月1日からの開始予定で「パートナー」と「サポーター」を募集します。「パートナー」は制度に賛同いただき、この地域でSDGsに取り組む方々、「サポーター」は、SDGsへの取り組みに熱心な団体・企業に中心的役割を担っていただき、パートナーの方々の活動に対する相談や助言、セミナー開催などにご協力いただきます。今回は、この地域が発展する礎となってきた繊維産業をイメージした、のこぎり屋根をデザインしたSDGsのロゴも作成しました。

4番目は「中央図書館学習室のインターネット事前予約開始」です。中央図書館の学習室は人気があり、子供たちが席を取るために朝早くから並んでいます。その状況を解消するために、学習室のインターネットによる事前予約を11月24日から開始します。コロナ感染がまだ不安ですので、学習室の定員160席のうち80席分を対象とします。なお、西尾張地

域では初の取り組みとなります。

以上、本日の説明でございます。

※会見冒頭に市長より、「選挙のお知らせはがきの誤発送について」次の発言がありました。

(市長) 民主制の根幹をなす選挙において、あつてはならないミスがありました。ご心配とご迷惑をおかけした方にお詫びを申し上げます。

## 質疑応答の概要

### ■一宮市新保健所の整備予定地とスケジュールについて

(記者) 新保健所の整備予定地は、他に候補地がありましたか？

(市長) 市有地で他に候補地がありましたが、総合的にこの場所が一番優れていると判断しています。例えば、中央看護専門学校ですが、地下にスケート場もあり、現在建物もある状態です。選手管理センター跡地は、既に建物が解体され更地になっているので使いやすいということもあり、この場所を選びました。

(記者) 県道を挟んで競輪場跡地にビバモールが建設されますが、道路の渋滞対策はお考えですか？

(市長) そういった懸念もありましたが、現在の保健所の状況を半年間運営してみて、駐車場が混みあうことはありませんでした。大勢の方が一時に押し寄せることがないと分かりましたので、商業施設により混みあう状況に、更に迷惑をかけることはないだろうと考えています。

(記者) 建設費はどのくらいを想定されていますか？

(市長) 埼玉県越谷市が、平成 25・26 年度で新しく保健所を建設したときの予算は総額で 20 億円ほどでしたので、同程度の建設費は想定しています。現在、コロナ禍で国の色々な補助メニューがありますが、実際に建築に入る段階が 1~2 年後です。その時の国の財政支援メニューにもよりますが、我々としては国や県の支援をできるだけ活用し、市の財政負担を少なくするようにしていきます。

(記者) 新保健所の敷地面積は、駐車場を入れて現在の 1.4 倍くらいだと思いますが、今は駐車場を含めて 2,857 平方メートルあるのですか？

(市長) はい、そうです。

(記者) 駐車場は、ドライブスルー検査を行うために大きくするのですか？

(市長) 今の駐車場の広さでもドライブスルー検査は行えています。緊急事態に仮設テントの設置や発熱外来対応に類することなどを想定し、少し大きめに約 4 割増しの敷地を用意しています。

(記者) 建物の規模感について教えてください？

(市長) 現在、関係する諸団体と検討中です。

(記者) 新しい保健所で、何かやりたいことはあるのですか？

(市長) まだ白紙ですが、動物愛護の機能の一部を取り込むことなども考えています。

■「一宮市 SDGs パートナー制度」を創設します！

(記者) 市の SDGs に対する取り組みが県の中でも少し遅れているので、この制度で活性化していきたいということですか？

(市長) 官と民の連携という観点で、遅れていると思います。この制度で SDGs への取り組みが、官民一体で加速することを期待しています。

■中央図書館学習室のインターネット事前予約開始

(記者) 完全に事前予約とするのですか、また当日の予約はできないのですか？

(市長) 今までの状況から、予約だけで満席になると思います。

(担当) 当日空席があれば、スマホや図書館内の端末から予約は可能です。